

事業所名	放課後等デイサービス ひばり	公表日	令和7年 3月 1日
		保護者等数 (児童数)	35名(児童：38名)
			回収数 27 割合：≒77.1%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	2			・勉強するには良いけど、体が大きくなると狭く感じそう。	できるだけ余裕のある活動スペースを確保していきたいので、最小の人数制限で行なっていきたいと思っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	23	2		2		現在児童指導員は3名配置し療育を担当しています。（常勤2名・非常勤1名）。指導員1名にもフォローしてもらっています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	1		3	・スロープがありました。	2階は車いす対応にはなっていません。玄関にスロープ、階段に手すりは完備しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27				・学習スペースと遊ぶスペースが分けてあると思いました。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27				・子供の話をよく聞いて気持ちの変化などに気づいてくださっています。 ・苦手なところをプリントで学習させてくださっている。	子どもさんとしっかり関わりながら、ひとりひとりの特性を理解し、無理の無いように必要な支援を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26			1	・思います。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	27				・性格や特性のことも配慮して下さっている。	・個別支援計画を作成するにあたり、保護者の方からしっかりとお子さんの様子など聞き、計画の中に取り入れています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27				・家での関わり方もアドバイスがいただけるので参考にさせていただいています。 ・子どもの思いと親の思いが計画書に書かれており参考になります。なかなか目標を子どもと話すことがないので、親と気持ちの差があることもわかるので「はっ」と気づかされることもありました。	・療育課題のひとつとして、半年に1回本人に挑戦したいことや、頑張っていることをインタビューしています。自分で自分のことを伝える練習にもなること、頑張っていることを応援することでさらに自信に繋がります。また目標を持つことを習慣化することができ、将来の自分の見通しにもなります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27				・買い物や料理などいろいろあって良いなと思います。	平日、休日、長期休暇では、スケジュール内容を変えて行っています。制作活動の課題は毎月課題を変えて行っています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	ひばりでは行っていません					
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27				・対面で教えてもらえました。分かりやすかったです。	不明な点がありましたら気軽に尋ねてください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24			3	・丁寧に教えてもらえました。分かりやすかったです。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16		1	10		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	27				・困っている事やこれからの事など相談に乗ってくださるので心強いです。 ・困ったことがあった時に相談に乗ってくださるのでありがたいです。	療育内容の報告、1か月または半年の様子の報告は必ず連絡ノートに記載してあります。保護者さんとの共通理解を得たいので、子どもさんのことで気になる事がありましたら教えてください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27				・話を聞いて下さり、助言をくださっています。	個別支援計画更新時には必ず面談の声掛けを行っています。相談は随時受け付けておりますのでどんどん声を掛けてください。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	1		1	・マイナスなことを言われると落ち込むけど、良いところも言ってくれるので嬉しいです。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	ひばりでは行っていません					各市町の親の会の活動には参加し、支援を行っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27					相談や申し入れは随時対応しています。 子どもさんからの相談は療育中に面談を行い、保護者の方は予約をもらい面談時間を設けています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27				・ノートやお迎えの時に情報を伝えて下さいます。	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23			4	・おたよりで教えて下さっています。分かりやすいです。	評価の結果は各家庭に配布しています。またホームページにも掲載しています。行事予定は連絡ノートにその都度お知らせを入れています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	27					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27					契約時に説明させていただいています。感染症情報や対策については必要時にプリントで配布しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	27				・今年は備蓄品のことも学び、先生と一緒に準備したそうです。実用的なことを取り入れてもらえて助かります。大きな音が苦手で避難訓練も最初は大変でしたが、今では、災害対策も出来るようになりました。 ・訓練したあとはその時の様子を教えてもらえます。	年に2回、事前に保護者の方へ日時をお知らせし、主に火災と地震を想定した避難訓練を行っています。今年度は備蓄倉庫について学び、実際にびびりで備蓄している保存食も見ました。全員が参加出来るように予定を組んでいます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27				・工事がある時には、事前に教えてもらえて助かりました。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23			4	・発生したことがないので。（わからない） ・体調で気になったことは、教えていただけて助かっています。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	25	2			・お迎えの時いつも良い顔で出てくるので嬉しいです。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	5	1		・毎週行くのを楽しみにしています。 ・活動や会話など楽しみにしているようです。 ・勉強が嫌だと言っているけど、私はとても必要な事だと思っています。	通所を通して様々な事を学んでもらいと思っています。その際楽しいばかりの支援にならない事もあります。行き過ぎた指導にならないように気を付けつつ、通所して良かったと思ってもらえるような支援を行っています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25	2			・学習面での支援がありがたいです。	子どもさんだけではなく、保護者の方との関わりもしっかりと持ち、支援を行って行きたいと思っていますのでお気軽に声掛けをしてくださいね。